

ゆうき市議会だより

第183号

平成27年11月1日

謹んで衷心よりお見舞い申し上げます

田川氾濫の様子



消防団による犬の救出



災害の爪痕（才光寺グラウンド）



9月10日時点の避難所
（鹿窪体育館）



分断された道路（山王地区）

第3回定例会

9月9日～9月29日

平成27年結城市議会第3回定例会は、9月9日に招集され、29日までの21日間にわたって開かれました。なお、会期中に平成27年9月関東・東北豪雨が発生したことによる影響で、会期日程を一部変更して行われました。

初日には、平成27年度の各会計補正予算をはじめ、条例や選任、諮問など議案13件、平成26年度各会計決算の認定2件の市長提出案件15件、請願2件が上程されました。

また、平成26年度の各会計の決算認定については、議員全員で構成される決算特別委員会（委員長に秋元昇議員、副委員長に金子健二議員）を設置し、審査が付託され、その他の案件については、各常任委員会に審査が付託されました。

会期中には、一般質問の2日間をはじめ、総務、産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会ごとに審査が行われ、決算特別委員会については、3日間にわたって審査が行われました。

最終日には、各常任委員会や決算特別委員会へ付託されていた案件の審査報告が行われました。また、新たな追加案件として、委員会提出案件で意見書2件が上程され、審議と採決が行われました。

議案質疑

◆結城市手数料条例の一部を改正する条例について

Q 送られてきた住所にて通知カードを受け取れなかった方が、カードを求めた場合に紛失扱いとして再交付（有料）になつてしまうのか

A 「本人の元に届かずに交付申請を行った」場合は紛失扱いではなく、「再交付がやむを得ないものとして市長が認める場合」に該当しますので、再交付手数料は徴収しません。

《選任関係》

◆結城市公平委員会の委員の選任について

結城市公平委員の選任に同意しました。

鈴木 洋子 氏

《諮問関係》

◆人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員候補者の推薦に同意しました。

菊池 和代 氏

《請願について》

第3回定例会で審査された請願の結果は、次のとおりです。

採択となったもの

○TPP（環太平洋連携協定）

交渉に関する請願

不採択となったもの

○安全保障関連法案の廃案を求める意見書の提出を求める請願

《意見書について》

○TPP（環太平洋連携協定）

交渉に関する意見書

撤回されたもの

○安全保障関連法案の廃案を求める意見書

第3回定例会における議案の審議結果一覧

議案番号	議案名	結果
議案第52号	平成27年度結城市一般会計補正予算（第2号）	可決
議案第53号	平成27年度結城市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第54号	平成27年度結城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第55号	平成27年度結城市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第56号	平成27年度結城市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第57号	平成27年度結城市水道事業会計補正予算（第1号）	可決
議案第58号	結城市個人情報保護条例の一部を改正する条例について	可決
議案第59号	結城市手数料条例の一部を改正する条例について	可決
議案第60号	結城市南部土地区画整理事務所の移転に伴う関係条例の整備に関する条例について	可決
議案第61号	字の区域の変更について	可決
議案第62号	町の区域の設定について	可決
認定第1号	平成26年度結城市一般会計及び同特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第2号	平成26年度結城市水道事業会計決算の認定について	認定

（9月）

1日 議会運営委員会
9日 本会議

開会・会期決定。議案上程。議案質疑。議案を各所管委員会に付託。決算特別委員会の設置及び決算の付託。請願を所管委員会に付託。

10日 議会運営委員会
本会議

会期日程の変更
14日 常任委員会

（総務委員会）

15日 常任委員会

（産業・建設委員会）

16日 常任委員会

（教育・福祉委員会）

17日 決算特別委員会

18日 決算特別委員会

24日 決算特別委員会
本会議

25日 本会議

一般質問（5人）

28日 本会議

一般質問（5人）

29日 議会運営委員会
本会議

各常任委員長、決算特別委員長の報告。各常任委員長の報告に対する質疑。討論採決。意見書2件追加。閉会。

※10日の会期日程の変更により、10日に予定されていた日程を25日へ、11日に予定されていた日程を28日へ変更しました。

平成26年度結城市一般会計・特別会計歳入歳出決算、水道事業会計決算を認定

平成26年度 決算状況

科 目	歳 入 額	歳 出 額	差 引
一 般 会 計	178億7,429万円	169億5,027万円	9億2,402万円
特 別 会 計	121億2,016万円	118億9,176万円	2億2,840万円

水道事業会計	収 入	支 出	差 引
収益的収支	12億 201万円	11億4,359万円	5,842万円
資本的収支	1億9,749万円	5億3,910万円	△3億4,161万円

資本的収入が資本的支出に対して不足する額3億4,161万円は、当年度分消費税資本的収支調整額1,723万円、過年度分損益勘定留保資金3億2,438万円で補てんした。

市 債 の 状 況	平 成 2 6 年 度 末 現 在 高
一 般 会 計	138億6,298万円
特 別 会 計	97億4,232万円
水 道 事 業 会 計	44億6,691万円

写真で見る平成26年度主な施策成果

名称 記念式典開催事業

事業内容

市制施行60周年の節目にあたり、先人たちが築き上げてきた歴史や文化、地域の魅力を再認識するとともに、未来の結城市の発展を願い、「市制施行60周年記念式典」を開催した。

また、「広報結城60周年記念号」を発行し、記念式典時及び市内全戸に配布した。

- ・市制施行60周年記念式典
- 開催日 平成26年11月9日
- 場所 結城市民文化センターアクロス
- 来場者数 700名（来賓含む）



成果

結城市表彰式、小山市との友好都市盟約発表、交流都市から未来の結城市へのメッセージ、児童・生徒絵画展表彰式、結城中学校吹奏楽部による演奏等を行い、節目の年を祝うとともに、未来の結城市の発展を誓う契機とすることができた。

また、広報結城60周年記念号については、式典出席者、関係団体及び市内全戸に配布し、結城市をより身近に感じてもらうとともに、その歴史を後世に伝えることができた。



名称 プレミアム付商品券発行事業

事業内容

市制施行60周年を記念して、市民への周知とPRを行うとともに、消費者の購買意欲拡大等による市内の経済と商店街の活性化を図るため、プレミアム付商品券を発行する結城商工会議所に対し補助を行った。

成果

市民への周知とPRの結果、販売日当日に完売となり、市内店舗にて大きな経済効果が得られた。

- ・販売セット数 3,000セット（34,500,000円利用可）
- ・換金額（経済効果） 34,363,000円以上
- ・換金率 99.6%

名称 体育施設設備整備事業

事業内容

誰もが気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーション活動のひとつとして、パークゴルフ場の整備を行った。

- ・施設面積 12,309.03㎡
- ・コース概要 コース面積 10,190㎡
18ホール、距離 737m、
パー66
- ・管理棟 軽量鉄骨造
建築面積 203.69㎡
- ・開設日 平成26年10月1日
- ・利用人数 13,959人
(平成26年10月～平成27年2月)

成果

生涯スポーツの推進及び世代間・地域間交流の場として、楽しく適度な運動による健康増進が図られた。





黒川 充夫 議員

今後の市政運営について

2期目の選挙公約で、三つの柱の中に「小山市との連携拠点として北西部地区の検討を行います」とあるが、今後の市政運営とあわせて伺いたい

市長 昨年の10月に友好都市の締結を行った小山市と連携し、隣接する地域の開発を両市で検討し、今後実現可能な事業を模索しながら進めたい。私の市政方針である、均衡のとれた市の発展により「小さくともきらりと光る まちづくり」を推進し、本市のさらなる発展と住民福祉の向上に全力を傾注していく。

法改正に伴う自転車マナーの向上について

高齢化に伴い「シニアカー」の利用者が増えると思われる、バリアフリーも含めた今後の対策について

市民生活部長 「シニアカー」は、運転免許は不要であり、ヘルメットの着用義務もなく「歩行者」とみなされます。歩道内の段差や、車道走行、対歩行者とのトラブル、事故等の事案も発生している。今後は、「シニアカー」利用に関するリスクの認知や、交通安全等について、交通安全キャンペーン等に合わせた情報提供を図ってまいります。



中学校での防災教育の充実について

部活動に「防災部」を設置し、未来の防災リーダーの育成につなげてはいかがでしょうか

教育部長 本市では、中学生の危機予測や危機回避能力の向上を図るとともに、「災害時に中学生にできること」のテーマのもとで講演会を開催し、避難所等で中学生の役割について考えさせるような取り組みをしている中学校もございます。今後、中学校において、このような取り組みを広めまして、地域の一員として行動することの自覚をもたせ、主体的に行動する態度の育成に努めてまいりたいと考えております。



稲葉 里子 議員

生活困窮世帯の子供の学習支援について

親の貧困の連鎖を断ち切り、子供たちの学ぶ意欲を支える学習支援事業を実施できないか

保健福祉部長 本市において、小・中学校に通う児童生徒のうち285人が生活困窮世帯に属していると考えられている。貧困の連鎖を断ち切るには、生活困窮世帯の子供の学習支援は必要不可欠な事業であり、実施に向けて準備したいと考えている。実施する場合には、議員が提案した事例のとおり、学習の支援についての取り組みはさまざまであるが、児童生徒のプライバシーを配慮した上で、どのような支援が効果的に実施できるのか教育委員会や関係部局と連携・協働して生活困窮世帯の子供の学習支援の実施に向けて具体的検討をしていく。

市長 選挙公約でも述べたが、将来を担う子供たちは本市の宝です。その子供の将来が貧困という生まれ育った環境によって左右されないよう、成長しやすい環境づくりのひとつとして、子供の学習支援活動は必要であると認識している。早急に取り組むべき課題として、検討を指示した。

公園内ごみ集積所の移設について

市は、地域住民の要望で公園に一時的にごみの集積所を認め、場所を提供した経緯がある。移設依頼の通知を受け移設できたのは7箇所。移設の場所が見つからず苦慮している自治会が19箇所も残り、街区公園の中にごみの集積所が22箇所もある。区画整理の段階でごみの集積所用地の確保をしっかりと考えなかった市の責任は大きい。集積所の問題は、基準をしっかりと定め、取り組むべきだと思いますが

市民生活部長 ごみ集積所の移設が完了していない14公園19箇所の自治会には、健全な公園利用を図るために、移設のお願いを担当課で行っていく。

ほかに、補助金について、まち・ひと・しごと創生総合戦略についての質問を行いました。



佐藤 仁 議員

スポーツツーリズムで地域活性化を

自転車を活かしたサイクルイベントを開催する事により、「する」スポーツ「見る」スポーツ「支える」スポーツの機会を創出し、地域活性化の起爆剤に！

市長 サイクルツーリズムを活かした地域活性化についてですが、趣味で楽しむ自転車には、ロードバイクといわれるスポーツタイプのものから、折り畳みもできるさまざまな種類があり、時速30キロを超えるスピードで疾走するグループや、まちなかをゆっくり観光でめぐるために乗られる方など、多様な楽しみ方があります。本市といたしましては、サイクリストの多様なニーズを把握し、観光人



口の増加など、目的を明らかにした上で、事業化について検討する必要があると考えております。

健幸ポイント制度の導入について

結城市独自の健幸ポイント制度を導入する事により、運動するきっかけをつくり、継続させる原動力となる様な制度を充実させ、健康寿命の延伸を！

保健福祉部長 本市の特性を十分に活かした商品とのポイント交換や、健康トレーニングルームのご優待券との交換など、「健康」と「お得」を取り入れられるものとし、若年層から高齢者層まで幅広く受け入れられ、地域活性化に繋がるような、健康ポイント付与の仕組みを構築していきたいと考えています。

市長 健康で長生きは、万人の願いでございます。健康であるために、自分の健康は自分で守ることが大切ですが、市としては、個人の健康行動を支援し、健康づくりを応援したいと考えております。健康ポイント制度の導入につきましては、市民の健康意識を高め、健康づくりに取り組む意欲を支える有効なものとして認識しておりますので、早期導入に向け検討してまいります。



一般質問



大里 克友 議員

結城市総合防災訓練について

地域住民の方の避難経路の確認や、実際避難所に避難してきてもらう、そして避難所の運営を組織化するような各地域ごとの防災訓練ができないかお伺いします

市民生活部長 平成26年度から3ヵ年をかけ整備してまいります防災行政無線が平成29年度より本格的に運用が開始されることに伴い、結城市総合防災訓練におきましても、さまざまな形で防災行政無線を活用し、各地の避難所へ避難するような訓練を取り入れるよう検討してまいります。



▲総合防災訓練

猛暑対策について

ここ近年では、夏休み期間外でも室温30度を超える日が増加していて児童・生徒の集中力の低下だけでなく健康面での懸念も高まっている状況です。エアコンの設置についてお伺いします

教育部長 児童生徒の健康、体調に関する環境整備でございますので、今後の国の状況、他市の状況、財政状況を勘案しながら検討してまいります。

市長 冷夏との予測に反し、今年の夏の暑さは大変厳しいものがあり、関東地方では、最高気温が35度以上の猛暑日が、8日連続を記録するなど、子供から高齢者まで熱中症の予防、対策が欠く事のできない夏となりました。このような気象現象は今後も続くものと予測されますので、エアコンの整備などの暑さ対策につきまして、多額の事業費が見込まれるところであります。学校生活における子供たちの学習環境の向上、健康管理は重要な課題であります。学校施設の整備事業とあわせて、検討を進めてまいりたいと考えております。

ほかに、選挙投票率向上について、消防水利についての質問を行いました。



大橋 康則 議員

丁寧な説明で安心できるマイナンバー制度を

制度自体は、IT基盤を活用し行政の効率化が図られるとして、評価する向きも少なくないが、国が個人の情報把握し過ぎることに対する不安の声もあります。解決すべき課題も数多く残っていますので、カードも含め、十分認識し対応頂けるようお願いしたい

市長公室長 個人番号カードは、身分証明、税金の電子申告やオンライン申請だけでなく、図書館カードや印鑑登録証などの利用や、コンビニエンスストアでの各種証明書の交付が可能であり、将来的には、健康保険証としての利用や民間企業と連携したオンライン取引での利用なども想定されており、市民のニーズや費用対効果、個人情報保護やセキュリティ対策等を総合的に検証し利便性の高いカードとなるよう検討していく。

伝統の結城紬を守りから攻めの戦略へ変換!

厳しい保全体制と普遍的な価値の説明が求められる世界遺産とは異なり、観光資源の掘り起こしや地域活性化などを狙いとした日本遺産登録はどうか。市民も一体となり伝統あるこの地域の文化芸術を継承創造し発信していく努力が必要です。本市の文化行政の今後をお聞きしたい

教育部長 技術保持者の高齢化、後継者不足の現状の中、本市のみならず、結城紬産地全体で連携を図り、後継者の育成に力を注ぐ必要がある。文化芸術振興条例の制定を進めており、文化的建造物や歴史的町並みを保護するだけでなく、観光資源として活用できるような計画作りを進めていく。



▲地機織り

以上2件の質問のほかに、「資源物、ゴミ排出のルール」について、かんきょうカレンダーだけでなくスマホ等で操作できるゴミアプリの導入と、義務教育の中での環境教育の推進を要望しました。



平 陽子 議員

安保法制関連法案(戦争法案)について

国民の6割が今国会で決めるべきではないと言い、8割が説明不足と言われている安保法案です。たくさんの方が声を上げ、行動をおこしました。この結城でも、集会やデモ行進が61人の参加で行われ、安保法案に反対する請願が署名1,325筆を添えて結城市議会に提出されました。請願は総務委員会が採択されました。常に住民のいのちとくらしを守るべきである市長のご所見を伺います

市長 今回の「平和安全法制整備法案」は、日本の安全保障政策の大転換を図るものでありますので、一人としての所見は、控えさせていただきたいと思いません。

子供の医療費の窓口負担の廃止について

本市では、今年4月からは高校3年生まで医療費の助成制度が実現しました。1回600円月2回1200円までの窓口負担はあります。完全無料化になれば安心して医者にかかれます

市長 将来を担う子供たちが健全で健やかに成長することは市民の誰もが願うものであります。近隣自治体の動向及び本市財政の負担問題を注視しながら検討します。

生活保護受給者の自立支援について

北海道釧路市では、ボランティア活動を通じた社会参加や企業の協力で受給者を就労や自立支援につなげて、受給世帯数、保護率が低下しました。介護施設や農業者の協力で当市でも取り入れてください

保健福祉部長 受給者の能力に応じた就労支援プログラムを展開し、働く意欲を湧き立たせ、生活保護の早期脱却を目指した支援について、調査研究に努めてまいります。

ほかに、水道料金の見直しについての質問を行いました。



平塚 明 議員

市内の小中学校の各教室にクーラーの設置を

今年は、猛暑日が8日連続を記録する暑い夏であった。古河市では今年23の小学校の全教室にエアコンを設置したそうです。児童生徒の健康を守るため、結城市内の小・中学校の全教室にも設置してほしい

教育部長 小・中学校へのエアコン設置については、長期的に必要となる電気代、修理代等ランニングコストなど課題が大きい。財源的にも厳しいが、他市の状況、財源状況を見て検討したい。



▲近隣市で設置した同型のエアコン

児童生徒のいじめについて

いじめ対策はいじめの実態があつてからの事後対策になりがちである。生徒の変化を感じ取る指導で、いじめのない教育環境を進めてほしい

教育長 いじめの現状は27年1学期で、小学校14件、中学校5件合計19件で、13件が解消し、残り6件は継続して対応中です。ひやかし、悪口、からかい等「いじめ防止のための組織」を設置するなど、いじめの早期発見、早期対応に努めています。



▲友情の桜（南中）

認知症の実態と対策について

認知症の行方不明者は、26年は全国で10,783人、男性6,130人、女性4,653人で前年より461人増えている。認知症の方が行方不明になった場合、早期発見、保護に繋げる地域の見守り体制が重要である。その取り組みや協力体制について伺いたい

保健福祉部長 コンビニ等市内活動の32団体と見守りに関する協定を締結している。「市民が市民を見守る体制」の充実を図ってまいります。

工事、市外業者が6工事を受注しております。

道路の整備について

舗装対象制限に関し、舗装新設の条件及び制限の緩和はできないか

都市建設部長 舗装新設の条件としております、幅員4m以上の土地の寄付、または、工事費の2割負担が可能な場合でも、幅員2.7m以上と規定している理由としましては、交通安全上の観点からでございます。また、4m未満の舗装新設事業につきましては、土地の寄付または、工事費の2割負担という、地元の協力により行う事業でございます。したがって、舗装新設の基準につきましては、現行どおり進めてまいりたいと考えております。



▲舗装工事



土田 構冶 議員

公共事業の入札について

現行の入札制度において指名競争入札の設計金額範囲を3,000万円未満にできないか

市長公室長 指名競争入札の設計金額範囲を3,000万円未満に変更できないかとの質問でございますが、現状でも3,000万円までは市内本店業者のみの入札参加機会を確保しており、条件が合致すれば、業者の意思により入札参加できる条件付一般競争入札を、指名競争入札に変更することは、逆に市内の業者の入札機会を、減らすこととなりますので、変更については考えてございません。次に、工事の発注状況についてでございますが、平成26年度の、設計額130万円以上の工事の発注件数は、134工事で、うち、市内業者が128



小学校の英語教育について

低学年まで拡大するねらいは何でしょうか

教育長 本市が、低学年に拡大した狙いとしましては、低学年から取り組むことによって、早期から英語に慣れ親しませ、中学校へのスムーズな接続を図ることが挙げられます。





安藤 泰正 議員

犬・猫の避妊・去勢への補助について

茨城県獣医師会では平成8年より、避妊・去勢事業を行っています。茨城県動物指導センターに送られ処分される犬・猫の数は日本のワーストを続けています。本市も犬・猫の避妊・去勢を行い、不幸な犬・猫が出ないように避妊・去勢事業を実施していただきたい市長 厳しい財政状況の中で、新たな補助金制度を設けることはできない。

ドッグランの設置について

愛犬が走ったり、リラックスできるドッグランを設置いただきたいので伺います市長 本市においてのドッグランの整備については、現時点において整備する計画はございませんが、今後、

適地の選定、管理体制や条件整備などの問題点を研究しながら、慎重に検討してまいりたいと考えています。

前場市長公約の医療福祉大学の誘致について

本年6月の議会の一般質問に答えられ、茨城新聞にも医療大学誘致へ庁内組織を立ち上げるとありました。さらに、市長当選後の公約に、医療福祉大学の誘致がありました。是非とも結城市に医療福祉大学の誘致をしていただきたく、準備状況を伺います

市長 医療福祉系大学の誘致に関しては、私が掲げた選挙公約のひとつです。この取り組みは、多くの学生が本市に就学することで、地域の活性化や地方経済の好循環を生み出し、民間の病院によって支えられている医療サービスに関し、看護師不足など含めた医療従事者の不足を招くことがないように地域医療に対する本市の支援策として考えたものです。結城看護専門学校のあり方を検討していく中で、結城看護専門学校の4年制への検討を行う考えでしたが、これを一步進めた形として、民間医療福祉系大学の誘致を検討し、具現化へ向けた取り組みを進めていく考えです。今後、専門職員や専門部署の設置検討を進め、取り組みを明確化し、具体的かつ速やかに推進を図りたいと考えます。



湯本 文夫 議員

医療福祉系大学の誘致について

庁内組織の構成及び関係機関への合意形成について、また今後の取り組みについて伺います

市長公室長 大学誘致に伴う種々の波及効果を検証するとともに、医療福祉系大学のニーズ、将来を見据えた大学の存続性や経営、自治体が果たすべき役割や支援内容など、多岐にわたる項目について情報を収集し、分析・整理を行うことが最優先であると考えております。

市長 医療福祉系大学の誘致に係る庁内組織に関しまして、結城看護専門学校のあり方の検討を含め、考える必要があると認識しております。今後、専属の職員や誘致担当部署の設置検討を進め、具体的かつ速やかな推進を図ってまいります。

ふるさと納税体制の再構築について

市のまちづくりを応援する方策として、市内在勤者へのふるさと納税のあり方を再構築してはどうか

市長 今後は市内在勤者への本市へのふるさと納税の啓発を含め「ふるさと結城応援寄付金」を幅広く周知をしまして、より多くの方々に本市との繋がりを深めていただくとともに、返礼品目の拡充、寄附額に応じた返礼品等、時代に即した制度となるよう再構築を図ってまいります。

定住自立圏構想について

圏域の将来像や協定に基づく「定住自立共生ビジョン」を定めることとなりますが、今後市民や関係者等に情報を公開する必要性について、伺います

市長公室長 小山市並びに下野市、野木町と連携し、圏域住民の利便性の向上と行政運営の効率化を図ることを念頭に置いて作業を進めておりまして、現時点では協定締結の時期を明確には設定しておりません。今後圏域形成に向けて市民の皆様へ、適宜情報を公開し、取り組みを進めてまいりたいと考えております。

意見書第3号

TPP（環太平洋連携協定）交渉に関する意見書

7月28日から4日間の日程で、米国・ハワイで行われていたTPP閣僚会合は、当初から困難な分野といわれていた知的財産権など、未解決の課題を残したまま終了した。

政府は、「米、麦、牛肉・豚肉、乳製品、甘味資源作物などの農林水産物の重要品目について、引き続き再生産可能となるよう除外又は再協議の対象とすること」などとした国会決議を遵守すべきである。

本県では、特に米、牛肉・豚肉、乳製品について関税撤廃となれば、甚大な影響が予想され、農業者は廃業の瀬戸際に立たされている。

また、食の安全やISD条項など、国民の暮らしやいのちに関わる重要課題について不安を招来させぬよう、毅然とした交渉姿勢を貫き通すべきである。

さらに、マスコミ報道で不安を抱いている全国の農業者に対し、懸念を払しょくする十分かつ明確な説明を行うべきである。

よって、下記のとおり対応されるよう強く望むものである。

記

- 1 農林水産分野の重要5品目などの聖域の確保を最優先し、交渉脱退も含め衆参両院の農林水産委員会における国会決議を遵守すること。
- 2 交渉により収集した情報について、国民に十分な情報開示を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年9月29日

結 城 市 議 会

提出先 衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，内閣官房長官，
内閣府特命担当大臣（経済財政政策），農林水産大臣，経済産業大臣

市議会を傍聴してみませんか!

受付で住所、氏名などを記入するだけで簡単に傍聴できます。但し、傍聴席では、写真撮影や録音などは禁止となっています。次の定例会は、12月9日からの予定です。

詳しいことは、議会事務局まで

電話 0296-32-1111 内線 304・305

委員会活動

総務委員会

総務委員会は、市長・関係部課長の出席を求め、9月14日に開催されました。審査では、本委員会に付託されました平成27年度結城市一般会計補正予算（第2号）のうち所管事務事項分と、条例改正議案2件、人事案件2件と、請願1件について審査されました。なお、審査の結果、付託された案件5件については、すべて原案のとおり可決されました。また、「安全保障関連法案の廃案を求める意見書の提出を求める請願」については原案のとおり採択され、「安全保障関連法案の廃案を求める意見書」を本委員会から議長あてに追加提案することになりました。

産業・建設委員会

産業・建設委員会は、副市長・関係部課長の出席を求め、9月15日に開催されました。審査では、本委員会に付託されました平成27年度結城市一般会計補正予算（第2号）のうち所管事務事項分や各特別会計など補正予算議案2件など議案計6件と、請願1件について審査されました。審査の結果、付託された議案6件についてはすべて原案のとおり可決されました。また、「TPP（環太平洋連携協定）交渉に関する請願」については、原案のとおり採択され、「TPP（環太平洋連携協定）交渉に関する意見書」を本委員会から議長あてに追加提案することになりました。

教育・福祉委員会

教育・福祉委員会は、市長・教育長・関係部課長の出席を求め、9月16日に開催されました。審査では、本委員会に付託された平成27年度結城市一般会計補正予算（第2号）のうち所管事項分や平成27年度結城市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）など特別会計補正予算の議案3件の計4件について審議しました。なお、付託された案件4件については、すべて原案のとおり可決されました。

結城市議会 行政視察報告

総務委員会

期 日 10月6日～8日
調査地 北海道伊達市
北海道ニセコ町
目 的 ウェルシーランド構想について
市民参加条例について
予算説明書について
まちづくり基本条例について



議会運営委員会

期 日 8月25日～27日
調査地 青森県八戸市議会
青森県弘前市議会
目 的 議会の情報公開について
議会の運営について



行政視察来訪

本市の行政運営について

視察に来訪されました

◆10月16日

埼玉県日高市議会

総務福祉常任委員会（9名）

◎子ども子育て関係について



平成27年
第4回定例会のお知らせ

結城市議会
次回定例会の開催予定

- 12月 9日 本会議（開会）
- 10日 代表質問
- 11日・14日 一般質問
- 15日・16日・17日 常任委員会
- 22日 本会議（閉会）

（日程が変更になる場合もあります。）

★議会日誌

《8月》

21日 全員協議会

25日～27日 議会運営委員会行政視察

《9月》

1日 議会運営委員会

9日～29日 第3回定例会

（第3回定例会日程に掲載）

24日 議会情報推進委員会

《10月》

1日 県西市議会議長会臨時会

6日～8日 総務委員会行政視察

19日 全員協議会

議会情報推進委員会

ゆうき市議会だよりは、目の不自由な方向けに、ボランティアグループ「ボイスフレンド」の皆さんのご協力をいただき、毎号、カセットテープ版の発行や対面朗読を行っています。
ご希望をされる方につきましては、社会福祉協議会（☎33・0225）までお問い合わせください。

★編集後記

「天災は忘れた頃にやってくる。」

天災はその恐ろしさを忘れた頃にまた起こるものであるから、用心を怠らないこと・油断は禁物であるという戒めを表した言葉です。

我々はまだ、東日本大震災をはじめ近年の集中豪雨・竜巻など身近での災害に対し、油断することなく過去の教訓を生かし、万全の対応を施しているのですが、想定を上回る「想定外」の事態が発生する可能性は常に存在しています。

今回の「平成27年9月関東・東北豪雨」は、本市にも甚大な被害を与えました。被害想定を上回る量の雨が断続的に続く「想定外」に対応できるようなしておくことが求められ、市民の安心安全が図られる様に対応策を講じることが必要になってくるでしょう。

改めて、被害に遭われました皆様にお見舞いを申し上げますとともに、消防団はじめとする復旧にあたりましたボランティアの皆様、連日交代で対応頂きました結城市職員の皆様に感謝を申し上げます。（情報推進委員）

★表紙によせて

平成27年9月関東・東北豪雨が起きてから数日間の市内の様子を掲載させていただきます。

被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を祈念申し上げます。